



平成23年度 鹿嶋市立平井中学校 第3学年通信 No.4 平成23年5月2日発行

♪ 進路情報。

今回から、高等学校（高校）について説明します。一口に「高校」といっても、いろいろの区分があります。その分け方の一つに「公立高校」と「私立高校」に分ける場合があります。

**公立高校**

国や都道府県、市町村などの地方自治体が設立し運営している高校です。校舎を建てる費用や、先生方の給料などの必要経費のかなりの部分を税金でまかっています。そのうえ、2010年度から高校授業料無償化・就学支援金支給制度が実施され、公立全日制高校は年11万8800円、国公立定時制高校は年3万2400円、国公立通信制高校は年6200円を授業料相当額とみなし、国から高校設置自治体に支給されることになったため、結果的に授業料は無償化となりました。ただし、〇〇費といった形での徴収は残っていますので、完全無償化というわけではありません。また、教科書も有償での購入です。

推薦入試・一般入試とも単願（その高校を第一志望とすること）扱いで、合格者は必ず合格した高校に入学するのが原則です。事前に私立高校を併願（受験のとき、複数の学校を同時に志願すること。）は可能ですが、公立高校二校を併願することはできません。

入学試験は私立高校に比べて遅い時期に実施されます。

鹿嶋市から通える範囲には、茨城県立高校、千葉県立高校の二種類があります。また、千葉県には県立ではなく市立高校も存在しますが、鹿嶋市から最も近くても銚子市ですので、実際に通学するとなるとかなり困難でしょう。

**鹿嶋市から通学可能な茨城県立高校**

銚田第一高校、銚田第二高校、銚田農業高校、玉造工業高校、麻生高校、潮来高校、鹿島高校、鹿島灘高校、神栖高校、波崎高校、波崎柳川高校など（以前は旧鹿島郡市と旧行方郡を合わせ、第3学区と言っていました。現在は学区制は廃止されています。）

**鹿嶋市から通学可能な千葉県立高校**

佐原高校、佐原百楊高校、小見川高校など（『隣接県協定』という取り決めがあり、鹿嶋市からは成田市の公立高校に通学することはできません。）

次号では、私立高校について説明いたします。